

●ふるさと新発見学習 表彰式・発表会

市内の中学2年生が「見つめ直そう！ わたしたちの稲沢市」をテーマに調査研究したレポートの中から、優秀であった各校代表の9人が表彰されました。



▲表彰式の後、市長賞、議長賞、教育長賞を受賞した3人による発表が行われました

みんなのひろば

●稲沢イルミネーション

11月17日～12月24日、国府宮参道を中心に稲沢イルミネーションが開催され、きらびやかなLEDの電飾が街を彩りました。



▲手づくり雑貨やキッチンカーが集まるナイトマルシェや楽器演奏など、週末にはさまざまなイベントも催されました

消費生活センター
からのお知らせ
市役所商工観光課

トラブルを未然に防ごう
「架空請求はがき」に関する相談が大幅に増加している中、新手法「封書」による被害が発生しています！

封書の特徴
・封書は窓付き封筒で、表面に「重要」というスタンプが押されている
・「総合消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」などと題した書面が入っており、法務省管轄支局国民訴訟通達センターなどの連絡先が記載されている

アドバイス
「架空請求はがき」と同様、見覚えのない請求は無視し、絶対に書面に記載の連絡先に連絡しない！
正式な裁判手続きに関する訴状は直接手渡すことが原則となっているため、郵便受けに投函されることはありません。

不安や疑問に思ったり、トラブルに遭ったりした場合は、消費生活センターにご相談ください。

市役所消費生活センター ☎ 0587(32)2594
受け付け 月～金曜日 ※祝休日を除く
午前10時～正午・午後1時～3時

「となりまち」一宮市のイベントなどをお伝えします

一宮市消費生活フェア
～みんなで知ろう 豊かな情報～

▶とき 2月16日(土)・17日(日)、午前10時～午後4時 ▶ところ イオンモール木曾川(一宮市木曾川町黒田) ▶内容 消費生活や食生活などに関する研究成果の展示説明、体験コーナー(計量目方当てゲームほか)、「くらしの豆知識」の配布(両日先着100世帯)、消費生活ミニ講座、いちみん・あいちゃんなどによるキャラクターショー(16日)、劇団シンデレラによる公演(17日)など ▶費用 無料 ▶問合せ先 一宮市商工観光課 ☎ 0586(28)9148

ケーブルテレビの稲沢市広報番組
いなざわふれあい通信
問合せ先 市役所秘書広報課

◆2月1日～15日の放送内容
「創業支援について」
◆2月16日～28日の放送内容
「いなざわ梅まつり」
●放送開始時間(1日4回、10分番組)
稲沢CATV…6:50、10:50、14:50、21:50
西尾張CATV…8:45、14:45、17:45、20:45
▷番組のDVDを市役所秘書広報課、支所で貸し出しています

いなッピーお出掛け情報

●12月1日・2日 ディスカバー愛知フェア
愛知のみんなが力を合わせて、東京の有楽町駅前まで愛知県をPR！ 県内のご当地キャラクターに加えて、服部半蔵忍者隊の皆さんもステージを大いに盛り上げてくれたんだ～。都心ということもあって、会場は2日間ともお客さんでいっぱいだったっぴ！

●12月22日～24日 お城EXPO 2018
神奈川県横浜市に全国のお城ファンが集まり、お城のスペシャリストによる講演会や展示が行われるイベントにボク「いなッピー」が登場！ 勝幡城が織田信長公の生誕地として有力であることを会場のみならずしっかり伝えたい。全国の信長ファンともっとお友だちになれるといいな～。

2月のお出掛け予定
☆23日(土)・24日(日)…タボくんバンドウィンターパーティー(東京都港区)
詳しくは、市ホームページも見るっぴ！

市役所商工観光課

私たちのグループ

愛知県健康づくりリーダー
稲沢支部
～「健康の輪」を広げよう～



●健康づくりリーダーとは
県や市町村などが行う行事・イベントで活動する健康づくりのボランティアです。愛知県主催の研修会や講座や実技を通して健康づくりに関する知識や技術を習得し、筆記・実技試験に合格すると健康づくりリーダーに認定されます。昭和62年度から始まり、これまで認定を受けた方は数千人にのぼります。健康づくりリーダー稲沢支部は、尾張西部ブロックに所属し、現在27人が在籍しています。

●今後の方向
健康づくりリーダーという存在をもっと知っていただき、皆さんの健康維持や地域のつながりを深められるよう、健康づくりに関する活動を広げていきたいと思います。

●会員のひとこと
「活動をとおしておしゃべりやコミュニケーションもできて楽しいです」(60代・女性)
「孫に体操を教える毎日一緒に遊ばながら続けていたら、体幹の強い子に育ちました」(60代・女性)

●健康づくりリーダーの指導をする中で、「体調が良くなった」「行動範囲が広がった」などの声を聞いたときは、本当にやりがいや喜びを感じますし、何よりその一言で元気をもらえます。

俳句 加賀羊風子 選

更新し我がパスポート春を待つ (祖父江町山崎) 吉田恵子
大地震やブルーシートに春を待つ (祖父江町山崎) 光崎倭子
病む姉の手をさすりつつ春を待つ (奥田町) 村瀬三重子
鉄の柄の軋みを正して春を待つ (小沢一丁目) 押澤利幸
温暖化されど春待つ水仕事 (船橋町) 山田日出代
何もせぬ一日となりぬ春の風邪 (北島町) 熊谷有史
聴診器当て居る女医の春の風邪 (平和町下前浪) 小島幸男
順番に春の風邪なる家族かな (北島町) 吉田喜良
白粥に卵を落とし春の風邪 (込野町) 牛田照代
絵の中の街の歪みし春の風邪 (下津片町) 松尾英利

【入選】
吉田さんの句：外国の旅行を認め旅行者の身分を明示した命を待つ作者の姿が浮かび上がったてくる楽しい句。光崎さんの句：例春年にない災害が生活を脅かしている。少しでも早い復興を祈ります。

●募集します(俳句) ▶兼題(4月号) 春の夜、沈丁花 ▶締切日 2月15日(金) ▶応募方法 住所・氏名を記入の上、市役所秘書広報課(〒492-8269 稲沢市稲府町1)へ ※兼題1つに2句まで。FAX(0587(23)1489)、Eメール(haiku@city.inazawa.aichi.jp)でも受け付けます